

「大腸 CT 検査 初めての体験」

東芝メディカルシステムズ（株）札幌支店 石堂 貴司

今回、小樽掖済会病院にて大腸 CT 検査のライブセミナー被験者を募っていると聞き、営業マンとしては自社製品がどのように使用されているか体験できるチャンスと思い、織田先輩から強要されたのではなく、自ら被験者を志願致しました。

検査当日は、最初に平野先生から製品紹介・検査概要説明が行われた後、チューブを挿入し検査体位へ。左右動寝台に感動していたのも束の間、炭酸ガスが大腸を次第に満たし膨満感を感じました。スキャン自体は驚く程早く、あっという間に終了。息止め時間も 10 秒程度であり、検査前は少々不安もありましたが、実際は安心して検査を終える事が出来ました。ライブの為通常の検査より多少時間はかかったと思いますが、それでも検査開始から終了までは約 15 分程度でした。検査終了後、膨大なデータを処理し、ワークステーションによる解析・読影がすぐに開始された事に驚きました。

検査終了後も腹部の張りが少々残っておりましたが、日常生活に困る事は一切ありませんでした。過去に一度大腸内視鏡検査も経験した事がありましたが、その時は検査後にも違和感や麻酔が残り回復に時間がかかりました。しかし大腸 CT ではその様な心配は無く、患者様への負担低減の面でも大きなメリットがある事を実感致しました。

今後は、この経験を CT 装置の販売に活かせるよう、「患者様からの視点」を大切に、今後の営業活動の糧とさせて頂きたいと思います。

以上